生徒の思考と学習活動の流れ	教師の支援と評価（〇支援／■評価）
④　ウォーミングアップ ・約束一本組手の練習、普及形Ｉの練習（１回） ⑤　発表会（約束一本組手、普及形Ｉ）団体戦※得点制（採点表） ⑥　採点集計、結果発表 ⑦　まとめ、座礼	■発表内容及び聞く態度は適切か【関･意･態】
12時間目（まとめ） ①　個人カード整理 ②　グループカード整理 ③　昇級カードの整理・確認 ④　事後アンケート調査 ⑤　授業評価 ⑥　発表会の映像観察	〇事後調査において、空手道に対する意識の変化がみられているか確認する ■本単元における学習の前後で思考の変化がみられるか【思･判】

6　本単元における類型について

<table>
<tr><th></th><th>授業類型</th><th>習得するもの</th><th>３類型</th><th>時間</th></tr>
<tr><td rowspan="2">鍛える授業（教師主導）</td><td>習得型学習</td><td>基礎的・基本的な知識、技術</td><td>習得型</td><td>１時間目、２時間目
７時間目（約束一本組手）
12 時間目（単元まとめ）</td></tr>
<tr><td>課題解決型学習</td><td>知識、技能の基本的な習得方法</td><td rowspan="2">活用型</td><td>３時間目、４時間目
５時間目</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自ら学ぶ授業（生徒主体）</td><td>課題解決型学習</td><td>問題解決能力
（思考力・判断力・表現力など）</td><td>６時間目
８時間目【本時】</td></tr>
<tr><td>問題解決型学習</td><td>問題発見能力
問題解決能力</td><td>探求型</td><td>９時間目
10 時間目
11 時間目</td></tr>
</table>

※本単元は、全 12 時間を「習得型」→「活用型」→「探求型」→「習得型」の流れで構成する。

7　本時の目標

（1）エキスパート活動において、他者へどう伝えるか思考を凝らし取り組む。　【思・判】

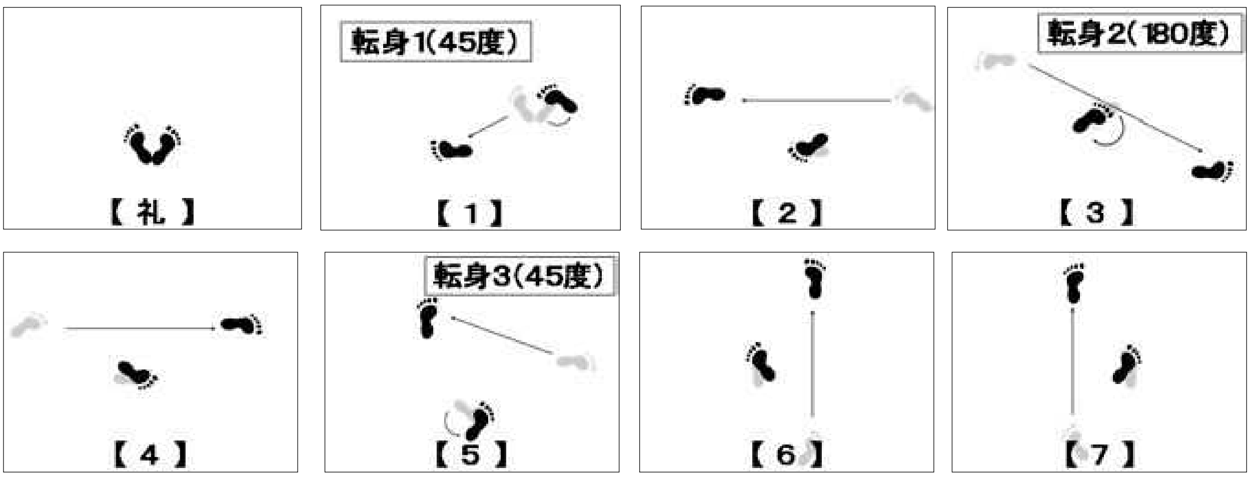
（2）普及形Ⅰに使用される技の名称と意味を理解する。　【知・理】

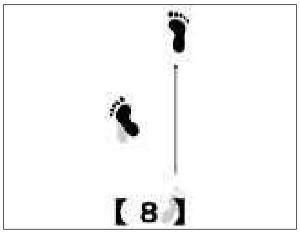
8　本時の展開（８時間目／12 時間）

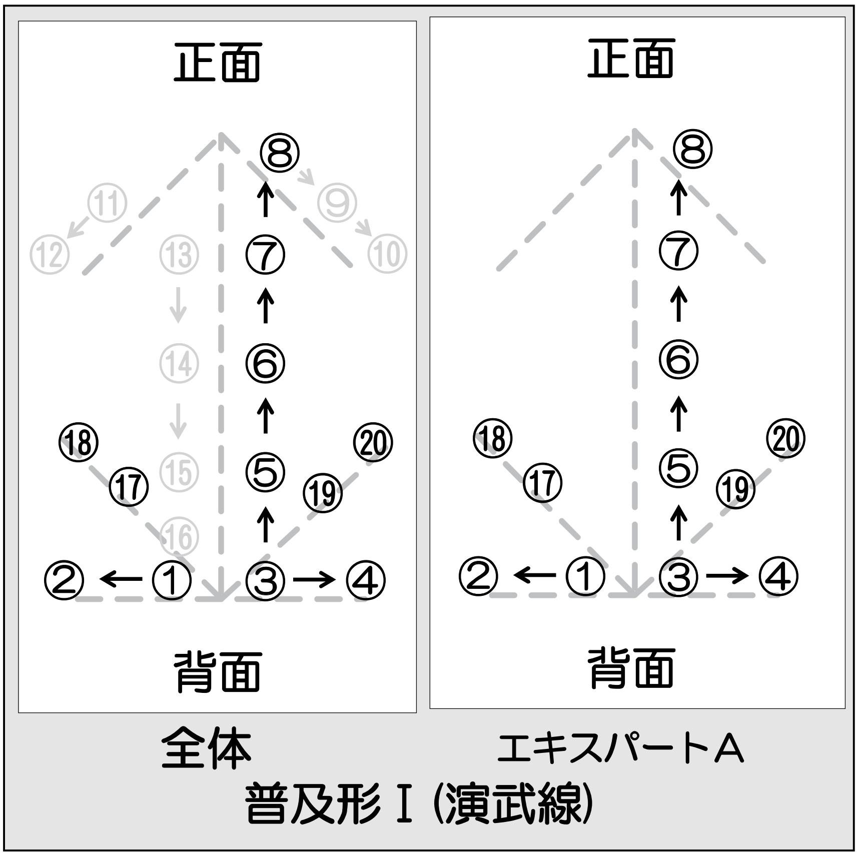
	生徒の思考と学習活動の流れ	教師の支援と評価（○支援／■評価）
導入８分	課題 ・主体的、協働的な学び（言語活動） ・技のきめ（一体化） 1　立礼、前時の確認と出席点検 2　めあて確認、個人カードとグループカードの記入 3　座礼、黙想（呼吸法・正座）※約１分間 4　準備体操	○本時の目標と課題を確認する ○背すじをまっすぐにした正しい立礼 ○鼻から吸い（約４秒）→口から長く細く吐き出す（約８秒） ○呼吸法により心と体を一体化させ授業に入る
展開34分	5　ウォーミングアップ ①突き―正拳突き（平行立ち）10 回×３セット ②蹴り―前 蹴 り（閉足立ち）10 回×３セット ③受け―上段、中段（内・外）、下段（平行立ち）各 10 回×３セット ④移動基本動作―追い突き、逆突き（前屈立ち）５回×２セット ⑤約束一本組手の練習 6　普及形Ⅰの習得　協調学習 メインの問い「普及形Ⅰを習得せよ!!」（号令有） 〈エキスパート活動〉伝達方法と情報の習得 エキスパートA：足の移動と立ち方（前・後半／正面） エキスパートB：足の移動と立ち方（中半／背面） エキスパートC：上半身の動き（突き・蹴り）と転身 〈ジグソー活動〉他者の情報を共有し普及形Ⅰを建設的に仕上げていく 7　クロストーク	○突き手（脇の締め）と引き手の位置を確認する ○抱え足、引き足の確認 ○軸足のズレと前膝の固定を確認する ○頭、腰、膝の高さを一定に保っているか ■ペアやグループでの対話を適切に行い、確かな伝達がなされているか　【思・判】 ■技の名称や意味を理解して学習しているか　【知・理】 ○それぞれのエキスパートにおける気付きを支援する ○これまでの学習をふまえ、形（イメージ）を建設的に構築させる ○新たな気付きを伝え合う
まとめ８分	8　個人カード、グループカードへの記入 9　グループ代表者の発表 10　次時の確認 11　黙想（呼吸法・正座）※約１分間 12　座礼 ゴール ・普及形Ⅰを一人でできるようにする（号令有）	○個人・グループカードへの記入方法支援 ○本時における「気付き、変化、工夫」により思考・判断を確認する ○呼吸法により、心と体をリラックスさせ授業を終えることができるよう支援する

9　エキスパートA

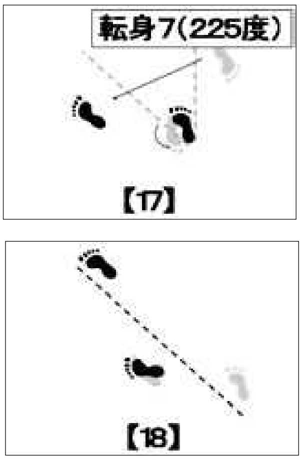
運足(前半)【1】～【8】



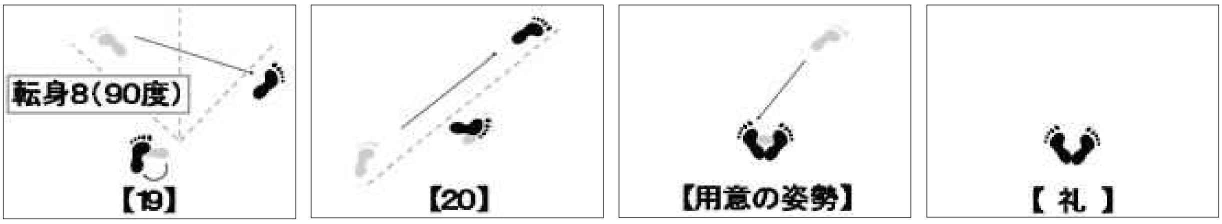




運足(後半)
【17】～20】

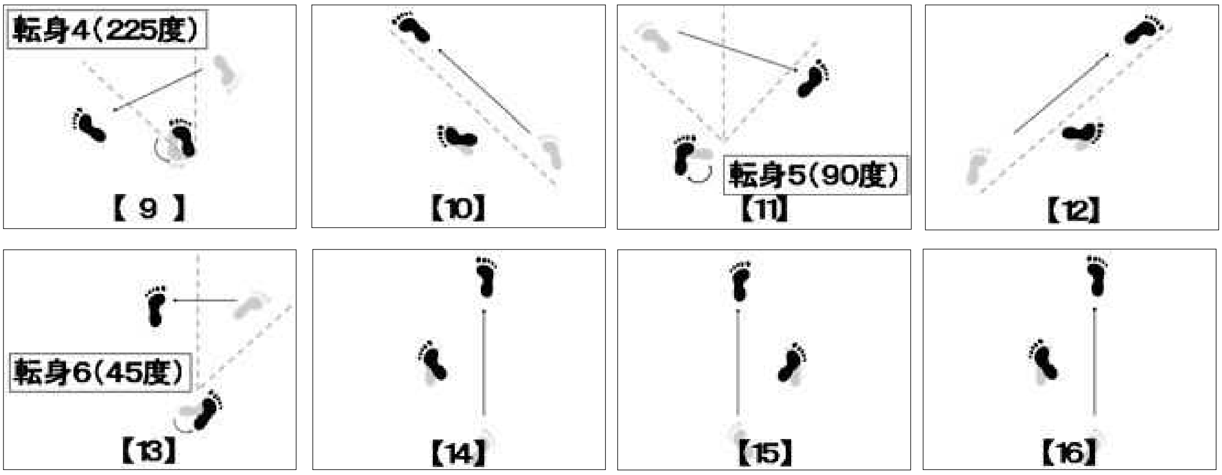


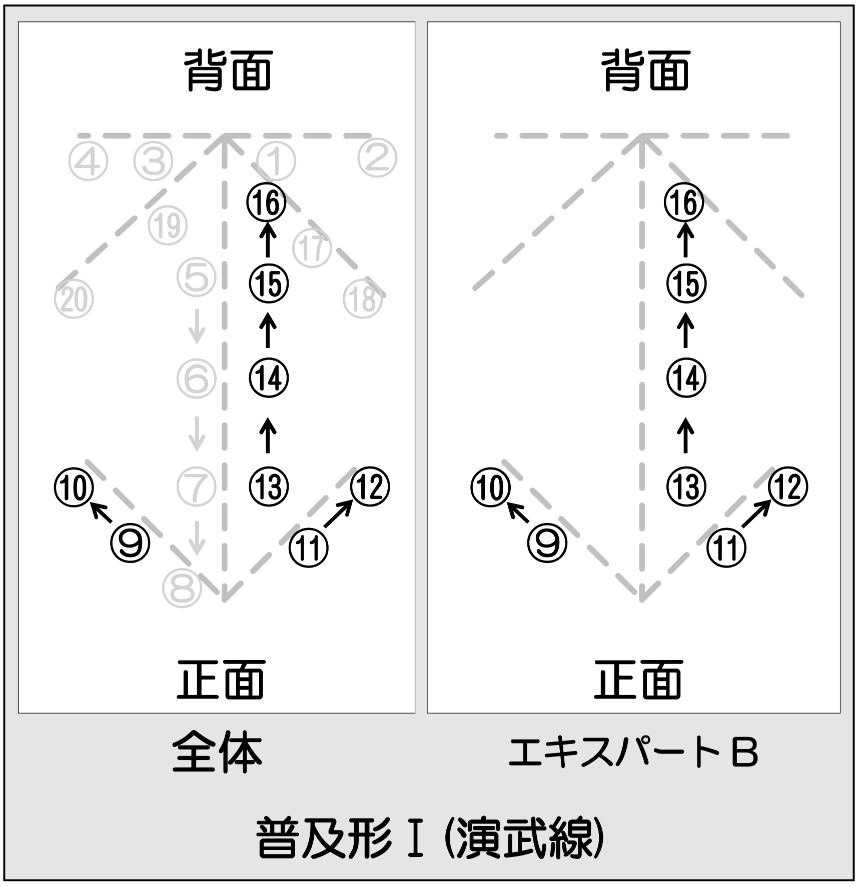
エキスパートA：「『正面』を向いた際の運足を伝えよう」



10　エキスパートB

運足(中半)【9】～【16】



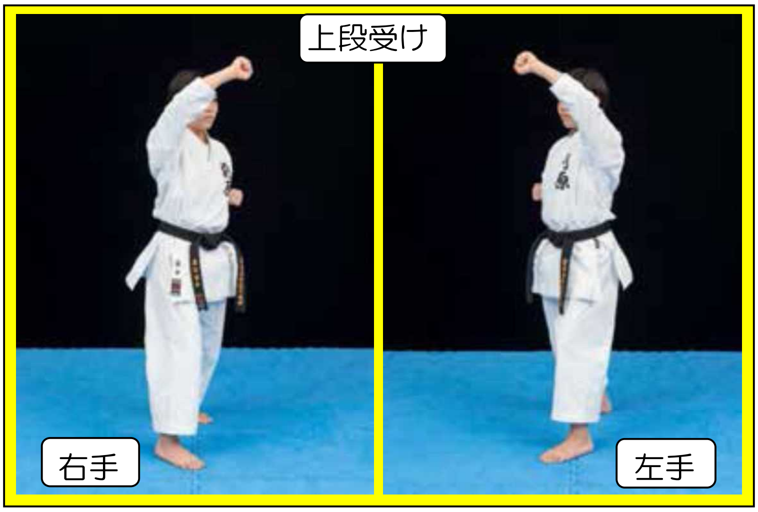


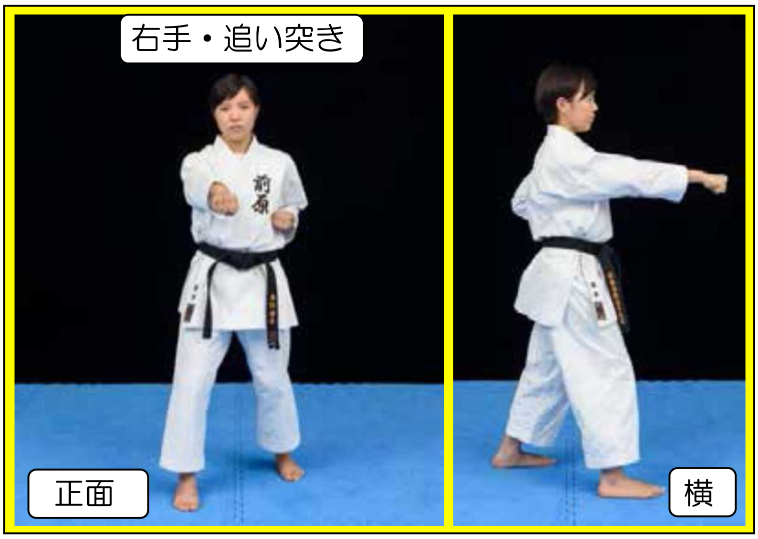
エキスパートB「『背面』を向いた際の運足を伝えよう」

11　エキスパートC

普及形Ⅰ・上半身の動き(突き・受け)

1	2	3	4
左手・下段受け	右手・追い突き	右手・下段受け	左手・追い突き
5	6（気合い）	7	8
左手・下段受け	右手・追い突き	左手・追い突き	右手・追い突き
9	10	11	12
左手・下段受け	右手・上段受け	右手・下段受け	左手・上段受け
13（気合い）	14	15	16
右手・逆突き	左手・逆突き	右手・逆突き	左手・逆突き
17	18	19	20
左手・下段受け	右手・上段突き	右手・下段受け	左手・上段突き





エキスパートC「『上半身』の動き（受け・突き）を伝えよう」

12　空手道学習カード（個人）

空手道学習カード（個人）

空手道の授業を通しての目標

最終目標

評価の段階　　5／よくできた　4／できた　3／どちらでもない　2／できなかった　1／全くできなかった

		今日の目標	自己評価								今日の反省及び感想
時間	日付	〈例〉 ・移動基本動作が合格できるようにがんばる。 ・前蹴りの際、軸足がぶれないように心がける。 ・３級合格！	関・意・態			思・判		技	知・理		○目標達成のために工夫したこと ○気付いた事や分かったこと ○次の授業に向けての反省 〈例〉 ・すり足がうまくいかず不合格となった。次回まですり足を習得し合格したい。 ・次回は逆突きの際、前足がぶれないように心がける。
			楽しく授業を受けることができたか	声を出し、積極的に授業に取り組めたか	常に真剣な態度で授業を受けたか	「今日の目標」を意識して活動できたか	練習内容を工夫して学習できたか	空手の技術はどれくらい向上したか	今日のチェックシートの点数は？	指導書や映像などを分析して学習できたか	
①	月　日（　）		5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	
②	月　日（　）		5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	
③	月　日（　）		5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	
④	月　日（　）		5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1	

13　空手道学習カード(グループ)

空手道学習カード(グループ)

<table>
<tr><td colspan="3">月　　日　　曜日　　校時</td><td colspan="3">授業時数　　　時間目／12 時間</td></tr>
<tr><td rowspan="3">本時の目標</td><td rowspan="3" colspan="2"></td><td>記録者</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>見学者</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>欠席者</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="6">本時の学習活動計画</td></tr>
<tr><td rowspan="2">学習の進め方</td><td colspan="5">10 分　20 分　30 分　40 分　50 分</td></tr>
<tr><td>・用具の準備
・準備運動
・個人カード
・グループカード記入
・本時の確認</td><td colspan="3"></td><td>・用具の片付け
・個人カード記入
・グループカード記入
・次時の予告
・号令(座礼)</td></tr>
<tr><td>今日のチームの作戦</td><td colspan="2"></td><td>グループ練習計画</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

今日の評価							
	1	集合を早くして、チームの話し合いができたか	5	4	3	2	1
	2	計画とおり進めることができたか	5	4	3	2	1
	3	動作を機敏に行うことができたか	5	4	3	2	1
	4	礼法を守って練習ができたか	5	4	3	2	1
	5	練習や作戦の成果が発揮できたか	5	4	3	2	1
	6	学習のめあてをチーム全員が達成できたか	5	4	3	2	1
	7	「礼法・立ち方・その場の基本動作」ができたか	5	4	3	2	1
	8	チーム全員が楽しく授業を行えたか	5	4	3	2	1
		合計	点				

今日のヒーロー		今日の反省	

14　空手道昇級カード

レベル	合格印	項目	内容	チェックポイト	ペア	先生
10級	㊞	礼法	立礼	・手の位置（体側→太ももの上） ・背すじ　・礼の際の顔の位置		
			座り方・座礼	・指導書の順番通りできているか ・背すじ　・その他		
９級	㊞	立ち方①	閉足立ち・八字立ち	・指導書の通りできているか		
			結び立ち・平行立ち	・指導書の通りできているか		
８級	㊞	立ち方②	前屈立ち・四股立ち	・指導書の通りできているか		
７級	㊞	その場（平行立ち）	突き	・突き手と引き手の軌道・拳の握り ・脇の開き　・立ち方		
			前蹴り	・軸足・手の位置・体のぐらつき ・足の軌道　・上足底 ・抱え足と引き足		
６級	㊞	その場（八字立ち）	下段受け・中段外受け 中段内受け・上段受け	・受けの軌道・手の受ける場所 ・拳の握り（受け手・引き手）		
５級	㊞	その場（前屈立ち）	中段逆突き	・２挙動×10、１挙動×10の左右ができるか ・後ろ足を使って腰を入れているか		
			前蹴り	・軸足のブレ　・軸足の安定感 ・背すじ　・腰の重心 ・抱え足と引き足　・上足底		
			回し蹴り	・軸足のブレ　・軸足の安定感・足の軌道 ・腰の重心　・抱え足と引き足　・上足底		
４級	㊞	移動基本動作	追い突き→上段受け・逆突き	・すり足ができているか ・「上段受け」の手の軌道　・腰の回転		
			逆突き→中段内受け・逆突き	・すり足ができているか ・「中段内受け」の手の軌道　・腰の回転		
			前蹴り→下段受け・逆突き	・すり足ができているか ・「下段受け」の手の軌道　・腰の回転		
３級	㊞	約束一本組手（ペア）	上段追い突きに対して →上段受け・中段逆突き	・正しい姿勢を崩さずにできているか ・ペアとの息が合っているか		
			中段追い突きに対して →中段内受け・中段逆突き			
			中段前蹴りに対して →下段受け・中段逆突き			
			上段回し蹴りに対して →上段外受け・上段逆突き			
２級	㊞	形①	普及形Ⅰ（個人）	・10～４級までの正しい姿勢・基本動作を理解できているか		
１級	㊞	形②	普及形Ⅰ（団体）４名	・同調性、目線の位置、空間の使い方は適切か		